

孫兵衛さんも喜ぶように

# 目指せ！ゴミゼロ川開き

## 耕人塾 中高生のアイデア形に

高い志を持ったリーダーを育成し、地域や社会に貢献する人材育成を目指す耕人塾(木村民男塾長)は、本年度も31日から始まる石巻川開き祭りで「プロジェクトK」に取り組む。「まごべえもよろこぶ 美しいまつりに」をテーマに、ゴミのポイ捨て防止を呼び掛けるポスターなどを制作。きれいな街で心に残る祭りとなるよう活動していく。

### プロジェクトK 今年も展開

平成24年に開講した同塾は石巻地方の中学校生の人間力を磨く人材育成事業。プロジェクトKのほか、出合いやつながりを深める「プロジェクトI」を中心に実践。学年や学校を横断した学びの機会となっている。

とくに実践事項の中心に掲げているのが「あいさつ・清掃・ゴミ拾い」。これまで川開き祭りの来場者にゴミを適切な場所へ捨てるよ

うに呼び掛けるのほりやポスターの制作、SNSによる情報発信、ゴミ箱を作ることをなど提案しあった。

これらを受けてプロジェクトのテーマ「Domy Best!まごべえもよろこぶ美しいまつりに」とともに「きれい」あたりまえ」という啓発文を盛り込んだポスターを完成させた。また、背負って移動しながらゴミ回収できるゴミ箱

や、段ボールで作った顔にゴミを当てて回収するゲーム性のあるゴミ箱なども作った。祭りの来場者が楽しく、正しくゴミを捨てる手

助けをするアイデアを形にしている。桜坂高3年の生平愛依さんは「テーマがしっかりと伝わる内容の顔にゴミを当てて回収するゴミ箱などを制作した

ポスターを制作した。参加者の皆さんに楽しい祭りと思ってもらえるように工夫したい」と話した。焼き鳥の串などを回収するシヨル

ダーバッグ風ゴミ箱を作成した石巻高1年の鈴木観大さんは「ゴミが落ちていないのを喜ぶ人はいないので、参加した人が気持ち良く楽しめる祭りになりたい」と意気込んだ。同塾は「ゴミゼロステーション」を31日、8月1日の午前10時～午後9時にアイトピア通りカンケイマルラボ隣で開設。1日午前10時～午後4時には石巻駅前と立町の仙台銀行にも設置する。



プロジェクトKの一環として、学生がゴミ箱のアイデアを考案している様子。写真には「顔に当てて」というアイデアが描かれたゴミ箱が写っている。